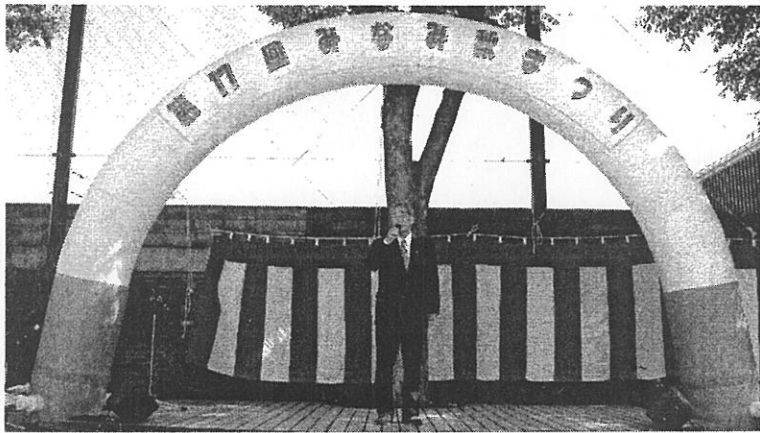


# こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3

日本共産党京都市会議員団 ☎ 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '14年 10月 26日号

市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail [cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp)



## 盛大に「秋まつり」開催

10月19日、西九条春日公園で、「秋まつり」が開催されました。井上市議が顧問の九条健康友の会や南民主商工会など、多くの団体の共催。井上市議挨拶要旨「政府が競争をあおり国民を分断しようとしている世の中、この秋祭りで、みんなで力を合わせ、生きる活力を養う一日に」。

## 高すぎる保険料

減免を受けている世帯が77%、滞納世帯が20%も占めている実態は、減免前の保険料が、どの世帯にとっても高すぎることの証明

9月29日の市会代表質問で、井上議員が高すぎる国民健康保険料の引き下げを求めました。とにかく高すぎる。同議員が例に挙げたご家庭では、保険料が所得の18.4%も占め、この割合自体が異常です。また国保は黒字が続いています。6年連続で単年度黒字、累積収支も7億円黒字になりました(右下グラフ)。

市長は、単年度赤字時代には「赤字なので値下げできない」↓黒字にな



「赤字・黒字と保険料とは別の話」と、黒字でも値下げしなくていいとの趣旨の発言。最早、値下げを拒否する理由がなくなってきた市長を助けています。



市障害福祉企画「ほほえみ広場」見学(梅小路公園 10/18)

10月21日の市会経済総務委員会、自民・民主・公明・京都の各党が、消費税増税中止を求める市民の請願を不採択としました。唐橋商店街やひので市場共同組合など、計80もの団体から提出されてきたものです。井上議員は、今でも売

問で、井上議員が高すぎる国民健康保険料の引き下げを求めました。と

## 国民健康保険料の引き下げを

の負担を求めるべき、税金は応能負担、累進課税、生活費非課税などが原則、所得が低いほど負担が高くなる最悪の税制、等々の理由を挙げ、採択

すべきと主張しました。またこれら各党は、請願者からの、傍聴や、趣旨説明させてもらいたいとの申し入れについても、ことごとく拒否しました。

自民・民主・公明・京都各党

日本共産党は、当然、採択を主張

市会経済総務委員会

## オイル与党、消費税増税中止を願う請願を不採択に

0より下が累積赤字。2013年度末で遂に黒字に

